



2017-18年度ガバナ

神野 重行



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度R.I.テーマ

R.I.会長 イツ H.S. ライター

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402

TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820

例会場 ウェスティンナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121

〒451-8551 名古屋市中区西区樋の口町3番19号

第19回例会

2017年10月5日(木)

司会進行 野村 治

「君が代」斉唱 「それでこそロータリー」唱和

会長挨拶

酒井俊皓会長



皆さんこんにちは！

随分秋らしくなってきました。秋は「収穫の秋」であり「味覚の秋」でもありますが、また冬に向かって、ものあわれを感じる「哀愁の秋」でもあります。清少納言も「枕草子」で「秋は夕暮れ。夕日のさして山の端いと近うなりたるに、からすの寝どこへ行くとて、三つ四つ、二つ三つなど飛び急ぐさえあわれなり。」と秋の風情を記しています。私も秋は少女っぽいと言われかもしれませんが好きな季節です。

さて、今月に入って「福岡の高校の一年生の男子生徒が授業中に先生に対する暴力行為をした」ことが世間を賑わせています。見ている他の生徒も笑ったり、囁き立てたりしている様子が動画から見て取れます。この生徒は、傷害の容疑で福岡県警に逮捕されています。学校側はこの事実を警察には通報していなかったようですが、一般の方からの通報で逮捕に踏み切ったようです。これに対する同高の父兄の反応は「就職に影響する。」とか「進学に影響する。」といったもので、全く話にも何もなりません。

2日のテレビの報道番組でメインの司会者が「昔はこんなことは良くあった。教育によって更生させることが大事であるから、逮捕してしまえば、元も子もない。」また、キャスターの一人が「幸いにも先生の怪我は軽傷であり、本人も反省しているようだから何とかならなかったでしょうかね。」と言っているのを聞いて、正直こいつらは、何も考えていない、所詮評論家に過ぎないと腹が立ってきました。傷害罪は、れっきとした犯罪です。法定刑は「15年以下の懲役又は五十万以下の罰金です。」これが社会のルールです。ルールを破ったものは、それ相当の処罰を受けなければいけないことは、当然のことです。動画を見ると先生は、一切手を出していません。それはそうです。先生が反撃しようものなら、それこそモンスターペアレンツのいい餌食となって、暴力教師追放のキャンペーンが始まっていたでしょう。いっこうになくならない「いじめ」についても同様で、結局、何時の頃からか、幼少期における躰がなされていないことが、最大の原因であると思われまます。伊集院静氏は、「この頃、子供に対しても、ましてや可愛いと思う孫に対しても、厳しく接する親、祖父母が少なくなった。」「子供を甘やかしても、ヤワがヤワになるだけである。ヤワでわからなければ、ヤワのところにはバカを入れればよい。」「子どもというものは何ひとつわかっていないものだ。最初から行儀の悪い子供なんぞいない。

子供は自分のしたいことをしようとする。ましてや他人のことを思うことはない。」と言っていますが（「追いかけるな」講談社）、全く同感です。

テレビの報道番組が単なるワイドショーだと言ってしまえばそれまでですが、少なくとも、有識者として出演している方たちは、青少年に対する家庭の躰、学校教育における指導の在り方等々、このような状況を生み出してしまった青少年に対する社会のありようについてももしっかり切り込んで問題提起をするべきであると思います。

東北大震災の被災者の方が話されていたことですが、報道番組のコメンテーターが、3月11日がくると「3・11から〇〇年間、未だ被災者の方々の心の傷は深く残っています。」などということを知ると、「この間、私たち個人が、どんな状況で被災にあつてその後どんな状況の中でどんな気持ちで生きてきたかについて慮っているとは思えない。」と言っておられたことが心に痛みます。

少し脱線しましたが、何が言いたいかと言いますと、幼少の頃に、「やっていけないことは、やってはいけない。」「悪いことは、なんと云おうが悪いことである。」「駄目なことは、駄目である。」と家庭で学校で社会で、ことあるごとに徹底して教える必要があるということです。このことが解ってくれば、相手のことや周りに対する気遣いもできてきます。スマホは、情報を売ることはできますが、何も教えてくれません。今から30数年前、私がJCの指導力開発委員長の時、夕食時にテレビを消すことを提唱したところ、メンバーから「最初は、何を話してよいか困ったが、そのうち子供たちからもいろいろ話が出てきて、良かった。」感謝されたことがあります。幸い宮の杜のメンバーのお子さん方は、小さい方が多いようですので

お子さんのためにも、そして将来の日本のためにも、しっかり家庭教育をしてもらい、素晴らしい家庭を築かれるようお願いいたします。

実は、今日は、「時刻表の日」です。昔は、一軒に一冊は、時刻表があり旅とは切っても切れないものでした。先日甲府市に仕事で行ったので、本来は、時刻表と旅のお話をしようと考えていたのですが、テレビのワイドショーに腹が立ったことから、また説教じみた話になり申し訳ありませんでした。

出席報告

河合秀紀出席・ニコボックス委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(10/5)	42	25	59.5%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(9/21)	42	42	100.0%

ニコボックス報告

河合秀紀出席・ニコボックス委員長

名古屋北ロータリークラブ 矢形 修己 様

10月6日は私の誕生日です。

高木 勝

本日の卓話は元地区R財団総括副委員長を

お迎えました。

増田盛英

矢形さんをお迎えして！

酒井俊皓

矢形さんをお迎えして

遠山堯郎

河合さんが一生懸命やってるから応援します。

山城徹也

第19回例会を祝して

浅野信 出口茂 長谷川裕一 樋口昌男 堀場和孝

加藤謙一 河合秀紀 野村治 奥村与幸

佐野洋一郎 菅原浩昭 高木俊郎 渡邊大祐 安田保

幹事報告

高木 勝 幹事

- 10月ロータリーレート=112円
- 一般財団法人比国育英会バギオ基金
第39回バギオ訪問交流の旅【2018/2/9(金)～2/12(月)】
ご興味のある方は事務局へお問い合わせください。
- 安城RCより、クラブ創立60周年記念事業写真コンテスト応募のご案内を頂いております。10/31締切。ご興味ある方は事務局まで。
- 第2回ラオス国際・社会奉仕事業がラオス・ビエンチャン県にて12/7～10に開催されます。参加希望等ご興味ある方は事務局まで。
- 江南RC所属の福田清成様が9/26にご逝去されました。ご遺族の意向により、通夜ならびに告別式は近親者のみで執り行われました。お別れ会が、11/24(金)11時～@名古屋マリオットアソシアホテル16階にて行われます。詳細は事務局へお問い合わせください。
- 来週10/14・15(土・日)はWFFです。チケットを購入されていない方は受付にてご購入ください。

卓話「R財団について」

2760地区元R財団総括副委員長 矢形 修己氏



ロータリー財団について説明をさせていただきます。ロータリーはご承知のように1905年にシカゴで誕生しました。1917年、アーチ・クランプがアトランタの国際大会にて「ロータリーは基金をつくり、全世界的な規模で、善意、教育、その他社会奉仕の分野で、何かよいことをしようではないか」からロータリー基金(ロータリー財団の前身)26ドル50セントから始まりました。今から90年前のことです。そして1928年ミネアポリスの世界大会で5,739ドル7セントに達した時、ロータリー財団と改め、資金は国際ロータリーとは別に管理する事が規定されました。1929年の株価暴落後、最初の拠出を国際障害児協会のために500ドルを送った事が最初です。1947年ポール・ハリス氏の逝去で寄付が相次いで寄せられるようになり、200万ドル世界から集まり最初の財団プログラムに高等研究奨学金(後にポール・ハリス・フェロー)という形に実現されたのです。こうして資金と人を組み合わせる事に事業(奉仕活動)が効率よく行われるのです。今、その寄付が1年でこの地区で約9,000万円、日本全国で17億円、全世界で180億円もの寄付が集まって行きます。国連難民高等弁務官事務所が1年で13億円の寄付で動いている事を思えば素晴らしい力だと思います。このお金で世界の奉仕活動を行っているのです。ではこのお金がどんな経路とどのような形で動いているかを説明いたします。2760地区は、寄付、プロジェクトにおいて、日本国内の中でも屈指の充実した活動をしています。まず、「ポリオを撲滅しよう」ということです。全世界でポリオが残っているのは3～4か国ぐらいになっております。ビル・ゲイツ氏2億ドル、ロータリーが2億ドル拠出して撲滅に努力してきました。「ロータリーといえばポリオ」ということをご理解をいただきたいと思います。そして、これから寄付していただく皆様のお金は3年後にこの地区に戻ってきます。そのお金、例えば9,000万の半分をこの地区で使用する地区活動資金(DDF)また半分を世界で一緒に使用する国際活動資金(WF)に分けられます。まず地区活動資金ですが、入ってきた4,500万円の半分2,250万円を各ロータリークラブでそれぞれの事業に使用します。

例えば名古屋北RCの使用方法ですと養護施設の子どもたちに親代わりにまた事業を通じて環境問題の勉強を体験しようというプロジェクトを行っています。使用する金額は40万円ですが、地区から20万円、クラブから20万円という形で出ていきます。そしてプロジェクトを行っていきませんが、ロータリアンの食費や交通費は出ない仕組みになっています。ロータリアンはもちろん奉仕です。この地区では83クラブ中、年間60クラブから申請をいただいています。皆さんも3年後ぐらいに何か形ができる事を望みます。

それから、グローバル補助金という制度で2,250万円使用します。これは先ほどの国際活動資金(WF)から2,250万円上乗せして4,500万円のプロジェクトが出来るのです。しかしRIから6つの重点分野に属していないと拠出されません。

1. 平和と紛争予防/解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

例えば、モーリタニアの大使館に勤めている女性が平和フェローに応募して来ました。もちろん紛争解決です。そんな中で子どもたちに「手を洗う、汚いものを触らない」などと教育をするだけでも健康状態が回復するのです。しかし、字が読めない、書けない・・・その為に紛争までも発展していく。だから上記のような活動が必要なのです。是非、これを機会に世界の子どもたちに目を向けていただきたく存じます。

まだまだ東南アジア、アフリカと支援しなくてはならない事が多くあります。それを形にする優秀な人たちも育てていかなくてはなりません。そこに職業研修(VTT)特に医療を指導したり、高度な教育を学んだり、私たちには動かなくてはならない多くの事があります。

冒頭にお話した資金と人を上手く使い皆さんと一緒に行動していきたいと存じます。

是非、ご理解下さい。

残りの25%はWHOであったり国連であったり世界と一緒に使用します。

そしてロータリーカードを作ってください。

お買い物で自動的にポリオワクチン費用の一部になります。そしてポイントで年次寄付にも交換できます。

最後に皆様の1年に150ドルの寄付をお願いして卓話とさせていただきます。是非、これから一緒に勉強できる事、奉仕できる事を楽しみにしています。

次回例会

第21回通常例会～ガバナー公式訪問～

卓話：ガバナー講話

卓話者：第2760地区ガバナー 神野重行氏

日時：11月2日(木) 12:20～13:30

会場：ウェスティンナゴヤキャッスルホテル3階「萩の間」

その他：第5回定例理事会

第5回ワールドフード+ふれ愛フェスタ

10月14・15日(土・日)

(株)矢場とん様、わっしょい太鼓祭実行委員会様、お越し頂いた皆様、誠にありがとうございました。

